

ツクルバの窓

景観まちづくり協議会「ツクルバ」には、地域で活動するさまざまな団体が参加しています。このコーナーでは、「ツクルバ」に参加する団体の取り組みや活動を紹介します。

くっちゃん子ども子育て応援し隊

Popke Lab (ポッケラボ)

Popke Labとは、どのような団体ですか？

「過去の自分達と同じ思いをしているお母さんお父さんを助けたい」「地域で子育てを応援したい」「必要な人に子育ての情報を発信したい」という思いで、2019年10月に立ち上げた子育て・子育てを支援するボランティア団体です。名称のPopke(ポッケ)はアイヌ語で「あたたかい」、Lab(ラボ)は英語で「研究所」という意味です。子どもを温かく見守り、子育てを楽しむことを研究したい願いを込めています。

どのような活動をしていますか？

毎月第3金曜日には北地域会館にて多世代の居場所づくり「ココカラ」を行っています。地域の小中高校生と大人たちが交流しながら、食事づくり・遊び・体験活動など自由な過ごし方ができる第三の居場所づくりを行っています。その他にも、おさがり掘り出し市の開催や制服おさがりプロジェクトの実施、くっちゃん子育てMAPの制作など、地域の子育て世代の不安や悩みの解決につながるような活動を行っています。

この地域への想いを教えてください

ツクルバに参加することによって、倶知安町を豊かにしたい、倶知安町のことをよくしたいと考えながらさまざまな地域活動をされている方々と交流でき、普段の活動とは違う分野からのさまざまな意見を聞くことができます。今後はカボチャプロジェクトとココカラでの企画実施など、地域の中高生の活動にも積極的に協力していきたいです。

ツクルバとは

ツクルバでは、様々な団体との横のつながりができ、毎回まちづくりについて積極的な意見が交わされています。現在、地域でまちづくりにつながる活動を行っている団体の参加を募集しています。詳しくは景観係までお問い合わせください。



ポッケラボの
Instagramはこちら



くっちゃん子育て
マップはこちら



Popke Lab メンバー
増田さん、松井さん、齋藤さん



おさがり掘り出し市のようす



ココカラには倶知安高校の生徒も
ボランティア参加しています♪

はまちゃんの

景観まちづくり日記

9月末をもって地域おこし協力隊を卒隊しますー

2023年10月に地域おこし協力隊に就任して以来、3年間にわたって倶知安町の景観まちづくりに携わってきました。活動テーマとしていた「継続的な若い世代への景観意識の醸成」と「若い世代がまちづくりに参画できる社会環境づくり」について、「地域愛」というキーワードをもとにさまざまな活動を行うことができたと思います。昨年度に設立したくっちゃん風土づくりサークル「麓花」の活動をはじめ、地域の皆さまに多大なるご協力をいただく場面がありました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。10月以降は景観まちづくり推進員として引き続き業務に携わる予定です。今後ともよろしくお願いいたします。



景観まちづくり推進員の
濱崎が担当するコーナーです



お問い合わせ/発行者 倶知安町まちづくり新幹線課
TEL 0136-56-8012 FAX 0136-23-2044
E-mail: keikan-machi@town.kutchan.lg.jp

北海道科学大学制作の

「コミュニケーションボード」展示を行いました

国道276号の倶知安町から京極町・喜茂別町へ至る区間は、シーニックバイウェイ北海道「秀逸な道」に指定されており、道路の魅力向上に向けて北海道科学大学と地域の景観活動を行う団体、北海道開発局等による「学官地域連携プロジェクト」を展開しています。その一環で、デザイン学を学ぶ学生有志が、地域の道路景観を守り、育む活動をされている方々との対話を通して、「コミュニケーションボード」を制作しました。これらのコミュニケーションボードは、3月から7月にかけて、役場や公民館などに展示し、「感想コーナー」を設置して、地域住民や観光客の皆さまから約200件のコメントをいただきました。このほか、建築を専攻している学生たちが八幡ビューポイントパーキングにふさわしいベンチの設置を検討しており、今後の活動の展開が楽しみです。



八幡ビューポイントパーキングを題材にしたコミュニケーションボード



……皆さんからの感想……

コミュニケーションボードに集まった感想の一部を紹介します。

大自然に
感動した！

青い空に
花と羊蹄山が
きれい！

おやじ
ダンスを
見てみたい！

ニセコ
羊蹄エリアの
良さが伝わって
きました！

秋の
コスモスの
時期に行って
みたい！

立体感がステキ！

……私たちが制作しました！……



今回紹介したコミュニケーションボードは、
8月1日・2日に開催する「くっちゃんじゃが祭り」の
北海道科学大ブースにて展示します！

— 倶知安農業高校の魅力を伝えたい! —



"カボチャプロジェクト2026"がスタートしました

今年度、倶知安農業高校生徒クラブの皆さんと協力して「カボチャプロジェクト」を実施しています。生徒たちの発案から始まったプロジェクトの背景やこれまでの取組み、今後の展望について紹介します。

3月25日/4月6日

作戦会議

— 倶知安農業高校の魅力ある環境をもっと知ってもらいたい! —

倶知安農業高校(以下“農高”とします)ならではの魅力ある学びや環境を地域の方々に知ってもらいたいという生徒クラブの皆さんの想いから、子どもたちにも親しみやすい「ハロウィンカボチャ」をテーマにした「カボチャプロジェクト」を立ち上げ、彼らとどのような企画にしたら良いか議論を重ねました。



田中さん

中学生の時には知る機会が少なかった農高の良さに入塾してから気づきました。もっと地域の方々に農高の魅力が伝わるプロジェクトにしたいです



生徒クラブの皆さんとの打合せ

検討の具体化に向けて...

実践してみました!

4月21日

第5回ツクルバ

— ツクルバで地域の方々の意見を聞いてみた! —

プロジェクト内容を構築するにあたり、以下の3つをプロジェクトの軸としました。

- ① 農高で地域の方々とカボチャを育て、作業を通じて農業高校を知ってもらいたい!
- ② 収穫後のカボチャを使って地域の小中学生と交流し、農業高校の魅力を伝えたい!
- ③ 収穫後のカボチャを使って地域の方々と倶農祭(学校祭)やハロウィンイベントを盛り上げたい!

そのうえで、地域の方々の意見も聞いてみたいという話から、4月21日に開催したツクルバに生徒クラブが参加し、プロジェクトの発表と意見交換を行いました。



プロジェクト内容の発表

参加者からの意見(一部)

- 倶農祭で子どもたちが楽しめる企画があったらいいね!
- 絵本館のハロウィンイベントで何かできないだろうか?
- 農高のスクエア牧草ロールをイベントで活用できないかな?
- 農高とレストランのメニュー開発ができないだろうか?
- かぼちゃのレシピを農高が紹介してくれたら嬉しいかも!



大石さん

自分たちでは考えられない親子目線からの貴重な意見をいただきました。ツクルバのような地域の意見を聞ける場に参加する機会を増やしてみたいです。



高尾さん

地域の方々と話すことで、ニセコエリアの海外の方との触れ合い方など、自分たちにはない視点を得られました。



地域の方々との意見交換

5月16日/6月20日/7月25日

農高生と一緒に! 農作業体験

— 子どもたちと農高で交流してみた! —

地域の子もたちと生徒がカボチャの種まきから収穫まで一緒に作業するイベントを農高の畑で実施しています。カボチャの作業だけではなく、生徒たちが考えた+αの企画も同時に行い、農業高校をより知ってもらえる企画にしています。5/16(土)には、第1回としてカボチャの種まきと花の寄せ植え体験、6/20(土)には、第2回としてカボチャ苗の定植と校内ツアー、7/25(土)には、第3回としてカボチャの手入れと夏野菜の収穫体験を開催しました。



土門さん

楽しく一生懸命に取り組んでいる姿を見て、開催して良かったなと思いました。今後も様々な企画を用意してお待ちしています!



田井さん

農高の活動や農業の魅力を知ってもらいたい機会になりました。農業の良さをもっと多くの人に知ってもらいたいと思います。



カボチャプロジェクトのこれから



収穫後のカボチャは、町内のさまざまな場所へ設置を予定しているほか、ツクルバでいただいた意見も踏まえて、倶農祭や絵本館ハロウィンなどの学校や地域のイベントでも活用する予定です。倶農祭では、毎年恒例の販売会以外にも、小中学生が楽しめる企画を計画しています。今後のイベントも、各小中学校を經由して参加者を募集します!

町民の皆さんのアイデア、ぜひ教えてください!

今回のカボチャプロジェクトでは、大小約150個の観賞用カボチャを収穫し、ハロウィンに合わせて町内を彩りたいと考えています。そこで、この場所にカボチャがあったらいいな...!という場所を下の二次元コードから教えてください! いただいた意見をもとに、設置場所を今後調整していきます。

抽選で5名様に
"農高のトマトジュース"を
プレゼントします!



応募締め切り 8月31日(月)

くっちゃんの小話



花フェスタ2026出展作品を
倶知安町役場前に展示しました!

6/27~7/5の期間で札幌・大通公園にて開催された"花フェスタ2026"に今年も倶知安農業高校の作品を出展しました。今回出展した作品は、期間終了後に役場前に移設して7/8~7/22まで展示しました。